

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年01月09日

計画の名称	海津市における循環のみちの実現（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	海津市													
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		2,712	A	2,712	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R3当初）	（R5末）	（R7末）
1	海津浄化センターにおける長寿命化対策の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。			
	海津浄化センターにおける長寿命化対策の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。 改築更新済みの機械・電気設備数（箇所）／改築更新すべき機械・電気設備数（箇所）	0%	98%	100%
2	海津浄化センターにおける地震対策の実施率を11%（R3）から25%（R7）とする。			
	海津浄化センターにおける地震対策の実施率を11%（R3）から25%（R7）とする。 耐震対策実施済みの施設数（箇所）／耐震対策を実施すべき施設数（箇所）	11%	18%	25%
3	三郷浄化センターにおける長寿命化対策の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。			
	三郷浄化センターにおける長寿命化対策の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。 改築更新済みの機械・電気設備数（箇所）／改築更新すべき機械・電気設備数（箇所）	0%	40%	100%
4	南部汚水第2中継ポンプ場における長寿命化対策の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。			
	南部汚水第2中継ポンプ場における長寿命化対策の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。 改築更新済みの機械・電気設備数（箇所）／改築更新すべき機械・電気設備数（箇所）	0%	41%	100%
5	南部汚水第2中継ポンプ場における地震対策の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。			
	南部汚水第2中継ポンプ場における地震対策の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。 耐震対策実施済みの施設数（箇所）／耐震対策を実施すべき施設数（箇所）	0%	35%	100%
6	南濃中南部浄化センターにおける地震対策調査の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。			
	南濃中南部浄化センターにおける地震対策調査の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。 耐震対策調査実施済みの施設数（箇所）／耐震対策調査を実施すべき施設数（箇所）	0%	100%	100%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R3当初）	（R5末）	（R7末）
7	中南部第1、第2ポンプ場における地震対策調査の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。			
	中南部第1、第2ポンプ場における地震対策調査の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。 耐震対策調査実施済みの施設数（箇所）／耐震対策調査を実施すべき施設数（箇所）	0%	100%	100%
8	管渠等の長寿命化対策の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。			
	管渠等の長寿命化対策の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。 点検・調査・改築更新済みの施設数（箇所）／点検・調査・改築更新すべき施設数（箇所）	0%	78%	100%
9	ストックマネジメント実施計画策定の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。			
	ストックマネジメント実施計画策定の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。 ストックマネジメント実施計画策定済み施設数（事業計画）／ストックマネジメント実施計画を策定すべき施設数（事業計画）	0%	100%	100%
10	管路施設の地震対策調査の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。			
	管路施設の地震対策調査の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。 調査済みの施設数（箇所）／調査すべき施設数（箇所）	0%	100%	100%
11	総合地震対策計画策定（更新）の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。			
	総合地震対策計画策定（更新）の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。 総合地震対策計画の更新数（事業計画）／総合地震対策計画を更新すべき数（事業計画）	0%	100%	100%
12	雨天時侵入水対策計画策定の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。			
	雨天時侵入水対策計画策定の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。 雨天時侵入水対策計画策定の策定数（事業計画）／雨天時侵入水対策計画を策定すべき数（事業計画）	0%	100%	100%
13	雨水出水浸水想定区域図作成の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。			
	雨水出水浸水想定区域図作成の実施率を0%（R3）から100%（R7）とする。 雨水出水浸水想定区域図の作成数（区域図）／雨水出水浸水想定区域図を作成すべき数（区域図）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	海津市	直接	海津市	終末処 理場	改築	海津浄化センター長寿命 化対策	工事	海津市	■	■	■	■		800		策定済
	A07-002	下水道	一般	海津市	直接	海津市	終末処 理場	改築	海津浄化センター地震対 策	調査・設計・工事	海津市		■	■	■	■	219		策定済
	A07-003	下水道	一般	海津市	直接	海津市	終末処 理場	改築	三郷浄化センター長寿命 化対策	設計・工事	海津市		■	■	■	■	709		策定済
	A07-004	下水道	一般	海津市	直接	海津市	ポンプ 場	改築	南部汚水第2中継ポンプ場 長寿命化対策	設計・工事	海津市		■	■	■	■	249		策定済
	A07-005	下水道	一般	海津市	直接	海津市	ポンプ 場	改築	南部汚水第 2 中継ポンプ 場地震対策	調査・設計・工事	海津市		■	■	■		150		策定済
	A07-006	下水道	一般	海津市	直接	海津市	終末処 理場	改築	南濃中南部浄化センター 地震対策	調査	海津市			■			60		策定済

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	海津市	直接	海津市	ポンプ 場	改築	中南部第1・第2ポンプ場 地震対策	調査	海津市			■			56		策定済
	A07-008	下水道	一般	海津市	直接	海津市	管渠（ 汚水）	改築	管路施設長寿命化対策	調査・設計・工事	海津市	■	■	■	■	■	299		策定済
	A07-009	下水道	一般	海津市	直接	海津市	-	-	下水道ストックマネジメ ント実施計画策定	調査・計画更新	海津市			■	■		63		-
	A07-010	下水道	一般	海津市	直接	海津市	管渠（ 汚水）	改築	管路施設地震対策	調査	海津市	■	■	■	■		46		策定済
	A07-011	下水道	一般	海津市	直接	海津市	-	-	総合地震対策計画策定	計画更新	海津市			■			6		-
A07-012	下水道	一般	海津市	直接	海津市	管渠（ 汚水）	改築	雨天時浸入水対策計画策 定	調査・計画策定	海津市			■			20		-	
A07-013	下水道	一般	海津市	直接	海津市	-	-	雨水出水浸水想定区域図 作成	浸水想定区域図作成	海津市				■		35		-	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											小計						2,712		
											合計						2,712		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04			
配分額 (a)	294	114			
計画別流用増 減額 (b)	0	8			
交付額 (c=a+b)	294	122			
前年度からの繰越額 (d)	20	213			
支払済額 (e)	101	243			
翌年度繰越額 (f)	213	92			
うち未契約繰越額(g)	213	55			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	67.83	16.41			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	計画に関する諸条件 工	計画に関する諸条件 工			